



ROTARY:
MAKING A
DIFFERENCE

千歳セントラルロータリークラブ

ROTARY INTERNATIONAL District 2510

RIテーマ「ロータリー：変化をもたらす」

発行 千歳セントラルロータリークラブ 会長 四方信次 / 副会長 井上英幸 / 幹事 笹谷俊尚 / 会報委員会 委員長 福島 力
〒066-8520 北海道千歳市本町 4 丁目 4-4 ホテルグランテラス千歳 TEL.0123-26-5788 FAX.0123-25-9112
Mail.membership-office@ccrc.jp URL.http://www.ccrc.jp Facebook.http://www.facebook.com/chitosecentral

会長あいさつ 会長 四方 信次

こんばんは。9 月 9 日に地区で道民の森植樹祭が開催されます。都合の付く方は是非参加の程宜しくお願ひします。また、10 月 14～15 日の函館に於いての地区大会の件ですが、参加者が少ないです。×印付けている方でも出来れば参加の方向で願ひします。個々にお願ひする場合もご座います。ご理解とご協力をお願ひします。本日は中長期事業を始めるに当たってのきっかけ、想いをパスト会長入口先輩、高塚先輩、佐々木先輩より卓話を頂きます。宜しくお願ひします。以上です。



幹事報告 幹事 笹谷 俊尚

- 地区「120 万本の植樹」道民の森植樹祭のご案内
出欠意向確認のため名簿を回覧しています。
 - 期日：9 月 9 日 (土)
 - 場所：当別町 道民の森・神居尻地区
 - 日程：13：00 集合
13：30 植樹 (約 1 時間程度)
※午前 10 時にクラブで集合し、参加予定
 - 植樹本数 1,500 本
 - 服装・持参品 汚れてもいい服装、軍手、スコップ
- 地区「九州北部豪雨災害義捐金」の願ひ
次回例会でポケットクリーニングとして義捐金を集めたいと思います。ご協力をお願ひします。
- 地区奨学金委員会より「ロータリー財団奨学生募集」のご案内
- 千歳市立北栄小学校スクールバンド通信 (回覧)
- ポリオ撲滅支援バッジの所有確認調査
- 公益財団法人ロータリー米山記念奨学会創立 50 周年
 - 日時：2018 年 2 月 4 日 (日)
受付開始 9：30～、開場 10：00
 - 場所：ランドニッコー東京台場 パレロワイヤル
 - 登録料：会員・ご家族 1 万円、学友・奨学生

例会出席状況 (2017 年 8 月 1 日)	
会員数	43 名
会員出席者数	28 名
欠席者数 (内：無断欠席)	15 (1) 名
出席率	65.12 %
ゲスト・ビジター出席者数	0 名
出席者数総計	28 名

前回例会 確定出席率 (2017 年 7 月 25 日)	
確定出席率 (MU 含む)	86.05 %

5 千円

- 締切り：2017 年 9 月 30 日 (土)
- ※ 創立 50 周年記念誌「ロータリー米山記念奨学会 50 年のあゆみ」をクラブで 1 冊購入しました。回覧後、事務局に保管しますのでご覧ください。
- 千歳商工会議所「第 5 回ちとせ川ビール祭り」開催のお礼状

各委員会連絡・報告

青少年奉仕・ローターアクト委員会 委員長 白田 暢
8 月 18 日 (金) に千歳市民盆踊り大会がございまして、そこで千歳ローターアクトクラブが屋台を出店します。我々もお手伝いをしようという事で、お手伝いいただけるメンバーは今のところ、四方会長、笹谷幹事、関根直前会長、黒坂会員、望月会員、そして私の 6 名が決まっています。もしお手伝い出来る方がいらっしゃいましたら、午後 4 時から 5 時ぐらいまでの間に会場へ来ていただければと思います。宜しくお願ひいたします。



会計 高木 昌人

昨日 7 月 31 日を持ちまして会費納入の期日とさせていただきます。期日までに納入していただき有難うございました。何とか貴重な会費をもって今期も運営出来るような気がしております。まだ若干振込みをお忘れの方は

なるべく早めに納入を宜しくお願いいたします。

ニコニコ BOX

進行：ニコニコ箱委員会 副委員長 月俣 美子
 ビール祭りのお礼や入会 5 年を記念してなど、皆様有難うございました。
 入口博美会員、四方信次会員、菅原百合子会員、高木昌人会員



本日のニコニコ BOX 合計額	11,000 円
今年度 累計額	147,000 円

本日の例会プログラム

通常夜間例会

「クラブ協議会/中長期プロジェクトへの取り組み」

担当/理事会 (進行:会計 高木 昌人)

本日のテーマは「クラブ協議会/中長期プロジェクトへの



取り組み」についてです。継続事業に関して、会長ご挨拶の中にありました通り、経験ある会員の皆様から 3 つの事業（支笏湖周辺復興の森づくり・エコキャップ回

収運動・新千歳空港国際線ターミナルビル募金箱）についての卓話をそれぞれお願いしたいと思います。まず、緑化推進事業について、入口会員お願い致します。

卓話

【緑化推進事業について (支笏湖周辺・復興の森づくり)】

2007-2008 年度 会長 入口 博美

ちょうど 10 年前のことを遡ってお話するといっても中々思い出せない部分があります。資料が手元に何も無いもの



ですから、十分な話をすることが出来ませんが、申し訳なく思っております。第 17 代目の会長という事で、それまでの 16 人の会長はその年度、年度にまちのためにロータ

リーのために、そして自分の足跡を残すためにいろいろな事業を組み立ててやっていました。継続事業に何がある

か考えてみました。齊藤会長年度に長泉 RC 友好締結 10 周年という事業がありまして、その時の実行委員長を務めました。友好記念として前年の大きな台風で支笏湖の森の白樺を中心とした木が大きく倒木してそれを復刻させようとセブンイレブンの井上さんの関係からアカマツ約 800 本を植えたこと記憶しています。その作業を長泉 RC の皆さんと一緒にやったという事がありました。もう一つは、記念として千歳駅前にエゾヤマザクラの木を植えました。そういった事から緑に対して意識を高め復興の森の継続事業となりました。その次の年に J8 洞爺湖サミットがありました。これは環境をテーマに 8 ヶ国の首脳陣が千歳空港から洞爺湖ウインザーホテルに向かいました。そういった事もあり環境に対して目を向けていこうと私が旗を振りました。実際問題としてその年度にやった事は、千歳市大和町に指宿公園があります。そこに 6 本の桜の木を植えました。その当時、クラブに造園業の会員さんがいて、その会員さんの手を借りて植えました。しかしすぐ枯れてしまい次の年もまた桜を植えました。でもまた枯れました。桜が適さない土地でした。今も枯れたまま立っています。これをどうするか皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。桜の木では駄目なので、ツツジやアジサイなど草花に替えて、せつかく市から提供してもらった用地を手放さないで新たな形でこれを継続事業としてやっていければいいと思えます。継続事業を行うには非常にお金もかかりますし、意識も長く持ち続けなければなりません。例えば千歳 RC さんは分収造林という 30 年、40 年といった事業をやっています。毎年、下草刈り会をやっています。これも大変な作業ではないかと思っています。我々が手掛けた支笏湖復興の森も 3 回ぐらい下草刈りを行いました。3 回目は道にはぐれて辿り着かず帰ってきた会員もいたと思えます。私は作業後のジングスカンを設定する役目でしたので、その場所に行ったことはありません。今の木がどれだけの高さになっているかわかりません。是非皆さんと一度、行く必要があると思えます。現地を見ることが、この事業の継続になると考えています。私が 10



2012 年 7 月 24 日 支笏湖復興の森 下草刈り

年前の時、千歳 RC は福田会長、恵庭 RC は中川会長、当クラブの副会長は白木さん、幹事は佐々木さんという布陣でいろいろ考えました。営林署にも聞きに行きました。セブンイレブンの後押しでこういった事業が出来ました。簡単ではございますが、復興の森事業はそういった流れの中でスタートしました。

[エコキャップ回収運動について]

2009-2010 年度 会長 高塚 信和

エコキャップ回収運動もいろいろ過去の例があり、最初の時は凄く一生懸命やりました。平成 22 年 3 月 25 日



から始まって今年の 6 月 15 日で 7 年半ほどやっている事業です。最初の時は非常に苦労しました。各家庭からでる量は僅かです。私と数人のメンバーで飲食店の協力を

得てお金も払いながら、集めていたということです。お店にも協力していただいてたくさん集めた思い出があります。この 6 月 15 日でリングプルが 62.4 kg、ペットボトルキャップに至っては 521 kg、社会福祉協議会に寄贈しています。継続は力なりではありませんが、大きくやっていただいている方が 1 人ずつ燃えないと集まりません。私も自動車に乗りながら必ずキャップはバッグに空のボトルを車内のゴミ捨て場に捨てています。私はこの 7 年半、ずっと事務局にこっそり届け協力してきました。自分がやっていたから自負するわけではありませんが、1 人ずつが自覚しないとこれは出来ません。仕事の関係で沢山ある方もいるでしょう。しかし家庭だけの方もいるでしょう。そういう方も少しでもいいからこういう事やっていくことによって、最終的には大きな力を生むわけです。そういった考えでいけば恐らく 7 年半で 521 kg の 10 倍ぐらい集まっても不思議ではありません。

四方会長が今年も目標の一つに捉えているようですが、43 名の会員一人ずつが意識を持たないと、一部の会



員がやっても無意味です。一人ずつが施設あるいは家庭に蓄積されたものを持ってきていただく事で大きな力になっております。私は各地を旅行しても全部キャップは北海道に持って帰っています。そういった事も考えながらやってもらえたら、前を見て一緒になって行動してもらいたいと思います。1 人ずつの努力が最終的に大きな数字を生む事になります。今年度もそういう事をやられるという会長方針もあるようですから、忘れていた方は紐解いて自分が一緒に参加するのだという事でやっていただければ、大きな数字になると思います。有難うございました。

[新千歳空港国際線ターミナル募金箱事業について]

2007-2008 年度 幹事 佐々木 俊英

(2001-2002 年度 会長)

10 年近く前の話でほとんど忘れております。事務局に資料を出してもらい、目を通してきました。定かではない部分がありますのでどうかご理解していただければと思います。新千歳空港国際線ターミナルビルが竣工した翌年、空港の中に募金箱が置いてあって、海外に出国する人が小銭を入れて募金として利用しようという事でした。設置した主旨については、私共クラブはボランティア組織でありますから、善意の募金を世界の恵まれない子供達に還元してあげようというのが主旨でした。募金箱設置までの経緯が大変でありました。最初にこの話が持ち上がった時に空港ビルの知っている方と電話でお話をし、書類も何も持たずに行ったのを覚えています。結構な話なので多分大丈夫ではないかという話をいただいてからスタートしました。平成 22 年、高塚会長が 2 度目の会長就任した年度に(株)北海道空港宛にお願いの文書を提出いたしました。内容は空港を利用される各国の人々の善意を戴き、それを世界の恵まれない子供達に還元しようという事を当クラブにおいて企画しました。ボックスなどの費用は全て私共が負担し、万が一盗難など問題が生じた場合は私共が処理いたします。募金の寄付先はユニセフ、国境なき医師団、また他の福祉団体等という事です。成田空港募金箱の写真なども付けてお願いを出しました。平成 22 年 7 月から坂井会長が 2 回目の会長就任時にもう一度、(株)北海道空港 代表取締役宛の要望書を出すように指示がありまして、これを坂井会長名で出しています。内容はほぼ同じです。その時にユニセフ、国境なき医師団、福祉団体等の募金先の明細も提出しなさいと言われたと思います。それでそういったものも出しました。その時も良い返事をしてきていました。最初に私が話をした時に、口頭でトップの方の了解を得て



いるという話でしたので、これは間違いなく実施出来る事業だと理解して進めていました。ですから、募金箱の設計するにあたって、(株)北海道空港の指定の代理店に発注をして、最終的に書類が出る前に作らせた。40 万円かかっています。見積書、設計図も提出しております。

それからが少し長く掛かりました。空港ビルで空港事務所など関連には連絡するという事で担当の話は非常に良かったのですが、半年ぐらい経ってから文書が来ました。航空局への設置確認の回答はしばらく待っていただきたいという文書をいただきました。それから待てど暮らせど返事をいただけませんでした。何度か足を運び担当者にも会い、電話でも確認しましたが、中々了解をしてもらえませんでした。実力者の方の最終的な了解が得られず、私共も実力者の高塚さんをお願いして(笑)、向うの方と会っていただきました。それから約半年ぐらいで最終的に話は付きました。坂井会長から羽生会長年度になっていました。この時に、また内容が同じで 3 回目の要望書を出しています。更に向うからの要望で新千歳空港事務所長宛に当クラブから改めて文書を出すように言われ、これも別に出しています。最終的に承認という事になりますが、設置については空港ビルで設置し、これについては費用が掛かる。これをお願いしたところ 4 万円の見積書がきました。これを OK しましたら今度は注文請書がきまして、工事着工届もきて行程表もきました。その書類は一遍にきません。最終的に設置できたのは 11 月 14 日。高塚会長年度にお願いの文書を提出して 1 年半ぐらい掛かっています。書類も 50-60 枚出しています。募金箱 2 つを設置するのに、これだけの日にちを費やしました。現在募金先はユニセフ、あるいは千年希望の丘、北海道交通遺児の会など数か所あります。10 年近く続いている事業でありまして、我がクラブとしては労力の割には効率の良い事業ではないかと思えます。これからも是非続けられれば良いと思えます。



2011 年 11 月 14 日 空港募金箱設置セレモニー

次回例会案内

SAA 大下 和志

次回例会は 8 月 8 日 (火)、通常例会「新入会員増強セミナー報告」です。担当は会員増強・維持委員会。開会点鐘 12 時 30 分。定例会場です。

SCHEDULE

会員増強・新クラブ結成推進月間 ■千歳ローターアクトクラブ「市民盆踊り大会出店事業」支援	
8 月	8 日 通常例会「新入会員増強セミナー報告」[担当/会員増強・維持委員会(委員長 山口康弘)] 千歳ローターアクトクラブ準備例会 19 時 ミナクル
	15 日 休会 (定款第 8 条第 1 節:祝日に準じる/お盆休み)
	22 日 移動親睦夜間例会🍷「納涼例会 in ハウベ」 [担当/親睦活動委員会(委員長 石川貴美子)]
	29 日 通常例会「卓話/会員増強について 講師/RI 第 2510 地区会員増強委員会 委員長・パストガバナー 武部 實様」[担当/理事会]
基本的教育と識字率向上月間 ■秋の交通安全運動「セーフティコール」■千歳中央 LC 創立記念例会	
9 月	5 日 通常夜間例会「卓話:わがまち千歳、新千歳空港民営化 講師:千葉英二様 千歳市企画部 部長」 [担当/社会奉仕委員会(担当/委員長 武田伸也)]
	12 日 通常例会「未定」 [担当/青少年奉仕・ローターアクト委員会(委員長 白田暢)]
	19 日 移動親睦夜間例会🍷「親睦の夕べ in レストランインター」 [担当/親睦活動委員会(委員長 石川貴美子)]
	26 日 休会 (定款第 8 条第 1 節)
経済と地域社会の発展、米山月間 ■地区大会(地区) ■世界ポリオデー ■清掃奉仕活動 ■次年度理事立候補手続き	
10 月	3 日 通常夜間例会「クラブ協議会/未定」 [担当/理事会] ※次年度理事 立候補・推薦の手続き
	10 日 通常例会「未定」 [担当/米山記念奨学委員会(委員長 田口廣)]
	14-15 日 RI 第 2510 地区 地区大会(函館) ゴルフ・観光ツアー (案)
	17 日 休会 (定款第 8 条第 1 節)
	24 日 移動例会「清掃奉仕活動」🍀 [担当/社会奉仕委員会(委員長 武田伸也)]
	31 日 休会 (定款第 8 条第 1 節:同一週に祝日)
ローター財団月間 ■創立記念日(1990.11.19) ■世界インターアクト週間 ■次年度理事指名委員会設置 ■国際ソロブチミスト千歳チャリティパーティー	
11 月	7 日 通常夜間例会「未定」 [担当/ローター財団委員会(委員長 齊藤博司)]
	14 日 通常例会「未定」 [担当/会報、広報委員会(委員長 福島力)]
	19 日 クラブ創立記念日 (27 周年)
	21 日 移動親睦夜間例会🍷「千歳 RC 合同例会 in THE BELLCLASSIC Lien」 [担当/親睦活動委員会(委員長 石川貴美子)]